

全国の看多機でケアに従事されている皆様へ

インタビュー協力者募集

看護小規模多機能型居宅介護施設における
配偶者を亡くした高齢者に対するグリーフケアの実践に関するインタビュー調査

看護小規模多機能型居宅介護施設（看多機）のご利用者様にも、ご夫婦で暮らしておられる方は多いかと思えます。高齢のご夫婦の一方が亡くなられた後も、遺された配偶者がよりよく生きていくためのサポートについて、地域密着型サービスの看多機だからこそできておられることがあるのではないのでしょうか。

本研究では、看多機においての、看取り前から看取り後の、配偶者との死別を経験する高齢者へのグリーフケア（遺族ケア）についての実践や課題について、スタッフの方々のご経験やお考えをお聞かせいただきたいと考えています。

本研究では、グリーフケア（遺族ケア）を、看取り後だけでなく、看取り前から、利用者と家族・遺族に寄り添う継続的なケアと定義しています。

インタビューの対象としてお願いしたい方

看多機にて、高齢者夫婦の死別前後のグリーフケアの経験がある以下の専門職

- ◆ **看護師**：訪問看護師または看多機での経験が合わせて3年以上ある方（看多機以外の訪問看護ステーションでのグリーフケアも経験されている方、大歓迎です。）
- ◆ **ケアマネージャー**：経験年数3年以上の方
- ◆ **介護福祉士**：経験年数3年以上の方

★ **インタビュー方法**：お手持ちのパソコンで、Web会議システム（ZoomまたはTeams）を使用して、オンラインで行います。事務局から遠い地域の方も是非ご参加ください！もしも、電話によるインタビューをご希望の方はご相談ください。

★ **インタビュー時間**：1時間程度

★ **謝礼**：QUOカード5千円分

ご応募方法（募集期間 2022年4月末まで）

1. ご協力いただける方は、右のQRコードから、入力フォームにて、お名前や連絡先E-mailアドレスなどをご入力ください。または、下記の問い合わせ先までE-mailでお知らせください。
2. 後日、事務局より、インタビューの詳しい内容や日時のご相談について連絡いたします。
3. 日時が決まりましたら、Web会議システム（またはお電話）にてインタビューをさせていただきます。



※本研究は、東北大学大学院医学系研究科倫理委員会の承認を得て実施しております。

問い合わせ先（ご疑問などについてもお気軽にご連絡ください。）

科学研究費助成事業

「看護小規模多機能型居宅介護の特長を生かした高齢遺族への新たなグリーフケアの検討」事務局

担当者：東北大学大学院医学系研究科 老年・在宅看護学分野 清水 恵

TEL & FAX：022-717-7919 E-mail：meg-shimizu@med.tohoku.ac.jp

住所：〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 東北大学医学部保健学科D棟204号室

分野ホームページ：http://www.zaitaku.med.tohoku.ac.jp/（「東北大学大学院 老年・在宅看護学分野」で検索）